

# 宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第45週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は821人( 定点あたり24.8 )で、前週比100%と横ばいであった。

前週に比べ増加した主な疾患は流行性角結膜炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱であった。

インフルエンザ・小児科定点からの報告

### 【感染性胃腸炎】

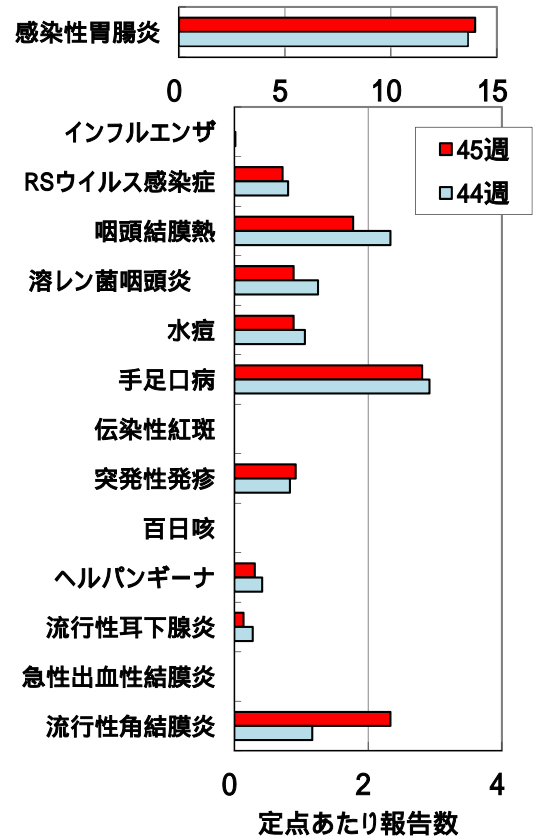
・報告数は503人( 14.0 )で前週比102%と横ばいであった。例年同時期の定点あたり平均値\* ( 8.8 ) の約 1.6 倍である。小林 ( 32.0 )、日南 ( 21.3 ) 保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から4歳が全体の約7割を占めた。

### 【手足口病】

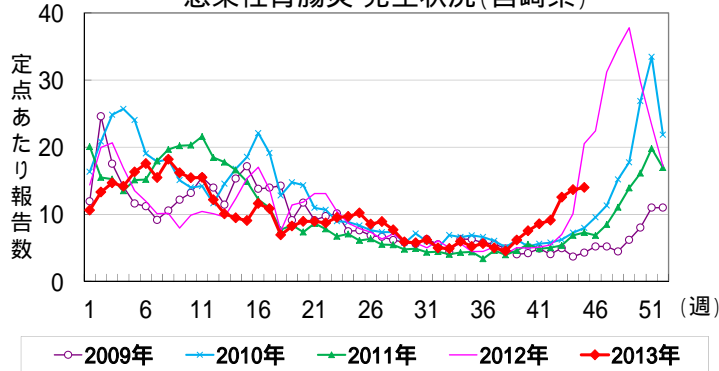
・報告数は101人( 2.8 )で前週比96%と横ばいであった。例年同時期の定点あたり平均値\* ( 0.94 ) の約 3 倍である。日南 ( 8.7 )、日向 ( 8.0 ) 保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳が全体の約8割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週( 計15週 ) の平均値

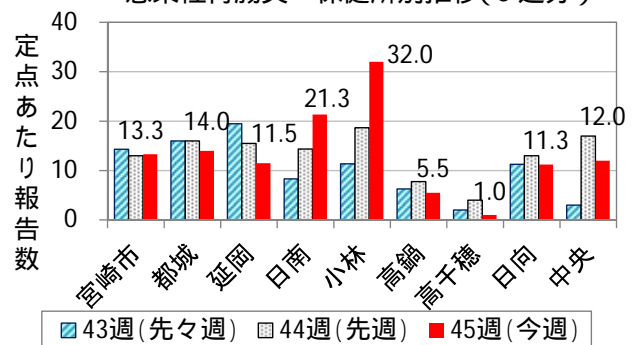
(前週との比較)



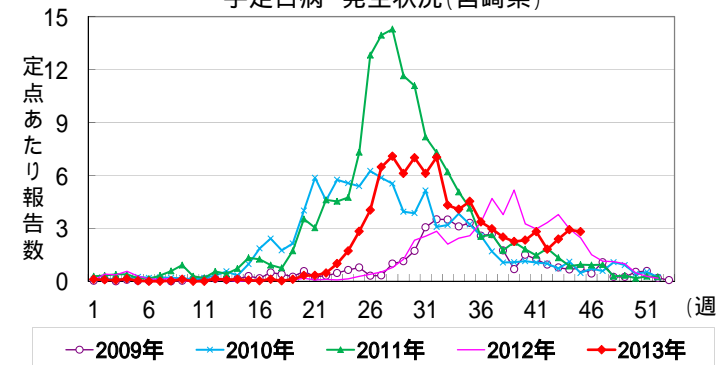
感染性胃腸炎 発生状況(宮崎県)



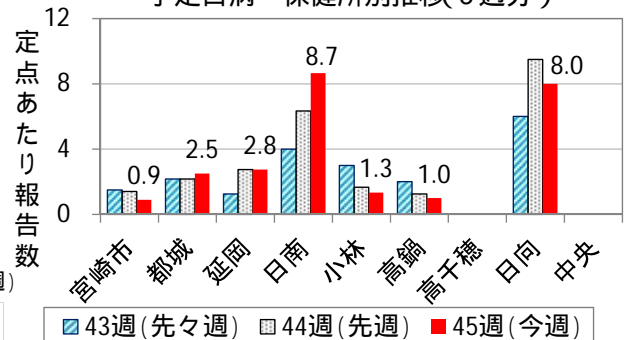
感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



手足口病 発生状況(宮崎県)



手足口病 保健所別推移(3週分)



## 流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(9.0)、感染性胃腸炎(21.3)、手足口病(8.7)
小林	感染性胃腸炎(32.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	手足口病(8.0)
中央	なし

\* 流行警報レベル開始基準値 \*

・咽頭結膜熱(3.0)  
・感染性胃腸炎(20.0)  
・手足口病(5.0)

## 全数把握対象疾患(45週までに届出のあったもの)

- 1類感染症： 報告なし。
- 2類感染症： 結核2例。
- 3類感染症： 腸管出血性大腸菌感染症1例。
- 4類感染症： 日本紅斑熱1例。
- 5類感染症： アメーバ赤痢1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		日向	50歳代	肺結核	なし
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	2歳	患者	腹痛、水様性下痢、血便 O血清型：O121(VT産生)
4類	日本紅斑熱	日南	50歳代	患者	発熱、頭痛、刺し口、発疹、肝機能異常
5類	アメーバ赤痢	宮崎市	50歳代	腸管アメーバ症	腹痛

## 全国第44週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は10.9で、前週比110%と増加した。今週増加した主な疾患は水痘と感染性胃腸炎で、大きく減少した疾患はなかった。

水痘の報告数は2,632人(0.84)で前週比156%と増加した。新潟県(2.1)、三重県(1.7)、岩手県(1.4)からの報告が多く、年齢別では1歳から5歳が全体の約8割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は12,898人(4.1)で前週比112%と増加した。宮崎県(13.6)、島根県(8.4)、長崎県(8.2)からの報告が多く、年齢別では1歳から4歳が全体の約半数を占めた。

## 全数把握対象疾患(全国第44週)

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	384例			
3類感染症	コレラ	1例	細菌性赤痢	2例	腸管出血性大腸菌感染症 50例
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	2例	つつが虫病 4例
	デング熱	3例	日本紅斑熱	4例	レジオネラ症 21例
	レプトスピラ症	1例			
5類感染症	アメーバ赤痢	9例	ウイルス性肝炎	3例	急性脳炎 1例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	後天性免疫不全症候群 9例
	ジアルジア症	1例	侵襲性肺炎球菌感染症	12例	先天性風しん症候群 3例
	梅毒	17例	風しん	16例	麻しん 2例

## 月報告対象疾患の発生動向 <10月>

### 性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は30人(2.3)で、前月比103%と横ばいであった。また、昨年10月(3.4)の約7割であった。

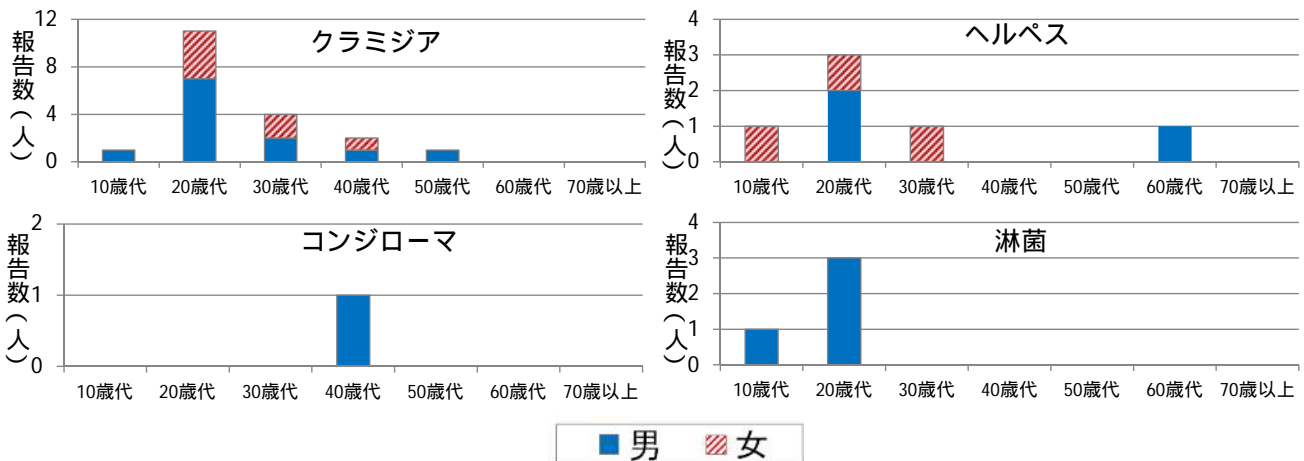
《疾患別》

性器クラミジア感染症：報告数19人(1.5)で、前月の約1.1倍、前年の約7割であった。20歳代が全体の約6割を占めた。(男性12人・女性7人)

性器ヘルペスウイルス感染症：報告数6人(0.46)で、前月の約3倍、前年の約8割であった。20歳代が全体の約半数を占めた。(男性3人・女性3人)

尖圭コンジローマ：報告数1人(0.08)で、前月と同程度、前年の約半数であった。(男性のみ)

淋菌感染症：報告数4人(0.31)で、前月の約半数、前年の約6割であった。(男性のみ)



【全国】 定点医療機関総数：972

定点医療機関からの報告総数は4,298人(4.4)で、前月比103%と横ばいであった。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,195人(2.3)で前月比100%、性器ヘルペスウイルス感染症732人(0.75)で前月比107%、尖圭コンジローマ504人(0.52)で前月比108%、淋菌感染症867人(0.89)で前月比107%であった。

### 薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は26人(3.7)で前月比90%と減少した。また昨年10月(6.6)の約6割であった。

《疾患別》

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数25人(3.6)で、前月の約9割、前年の約6割であった。70歳以上が全体の約7割、5歳未満が約2割を占めた。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人(0.14)で前年の約半数であった(前月報告なし)。患者は70歳以上であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症：報告はなかった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：470

定点医療機関からの報告総数は1,945人(4.1)で、前月比105%と増加した。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,665人(3.5)で前月比102%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症249人(0.53)で前月比123%、薬剤耐性緑膿菌感染症30人(0.06)で前月比120%、薬剤耐性アシネトバクター感染症1人であった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第45週(11月04日～11月10日)

疾病名		第44週	第45週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1										
	定点あたり	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	29	26	4		6	2		4		10	
	定点あたり	0.81	0.72	0.40	0.00	1.50	0.67	0.00	1.00	0.00	2.50	0.00
咽頭結膜熱	報告数	84	64	7	8	9	27	2	3		6	2
	定点あたり	2.33	1.78	0.70	1.33	2.25	9.00	0.67	0.75	0.00	1.50	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	45	32	3	1	10	4		4	2	8	
	定点あたり	1.25	0.89	0.30	0.17	2.50	1.33	0.00	1.00	2.00	2.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	491	503	133	84	46	64	96	22	1	45	12
	定点あたり	13.64	13.97	13.30	14.00	11.50	21.33	32.00	5.50	1.00	11.25	12.00
水痘	報告数	38	32	8	11	1	2	1	4		5	
	定点あたり	1.06	0.89	0.80	1.83	0.25	0.67	0.33	1.00	0.00	1.25	0.00
手足口病	報告数	105	101	9	15	11	26	4	4		32	
	定点あたり	2.92	2.81	0.90	2.50	2.75	8.67	1.33	1.00	0.00	8.00	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	30	33	15	7	5	1		4		1	
	定点あたり	0.83	0.92	1.50	1.17	1.25	0.33	0.00	1.00	0.00	0.25	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	15	11	1	1	5					4	
	定点あたり	0.42	0.31	0.10	0.17	1.25	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	10	5	1					2		2	
	定点あたり	0.28	0.14	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00
急性出血性結膜 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	7	14	13	1							
	定点あたり	1.17	2.33	4.33	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺 炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～45週)

2類感染症	急性灰白髄炎	1例	結核	221例(2)		
3類感染症	コレラ	1例	腸管出血性大腸菌感染症	92例(1)		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	4例
	つつが虫病	4例	デング熱	3例	日本紅斑熱	10例(1)
	レジオネラ症	8例	レプトスピラ症	1例		
5類感染症	アメーバ赤痢	11例(1)	ウイルス性肝炎	3例	急性脳炎	6例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	7例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1例	侵襲性肺炎球菌感染症	2例	梅毒	8例
	破傷風	4例	風しん	23例		

( )内は今週届出分、再掲